

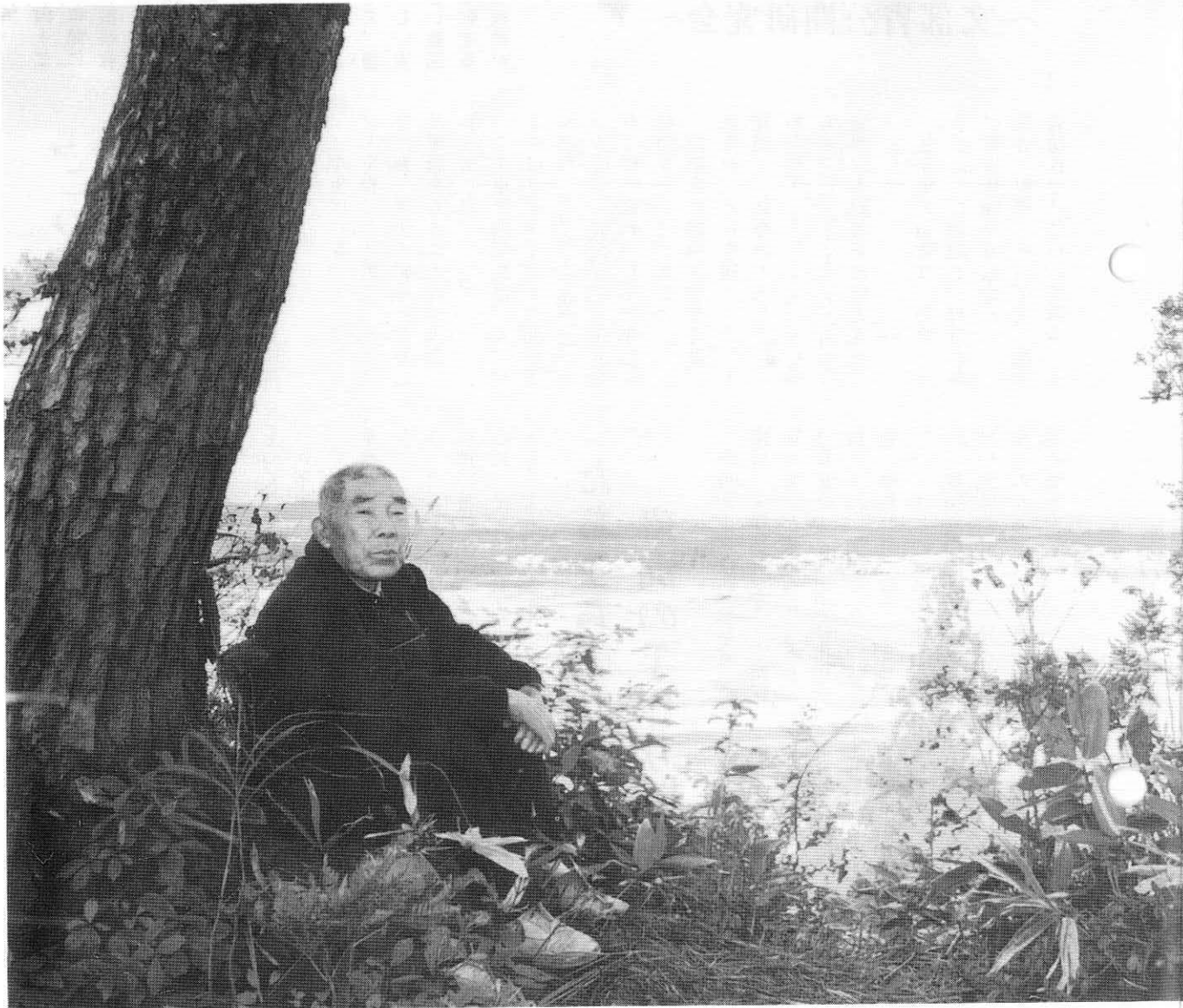
広報

あいかわ

No.378

'89/11

編集 秋田県合川町役場総務課 ☎0186(7)2100



今月の紙面

- 2 - 3 合川南小学校勤労体験公開
研究授業
- 4 - 5 できごといろいろ
企業誘致・大野台の里「つ
ながりの家」竣工・地震津
波殉難児童供養
- 6 - 8 お知らせ

私のふるさと 十景

ここ『えぞ館公園』の展望台からは、阿仁川をはさんで広がる町の様子を一望にすることが出来ます。今年は天候不順で、まだ稲が残っており心配です。えぞ館山荘の利用者は年間千人を超え、周囲はなべっこ遠足や、音楽練習、スキー練習などで利用されています。道路や施設を少しずつ整備して、みんなに親しまれる公園になってほしいと思います。(十月二十三日取材)

鈴木幸蔵さん(福田)

作物みて！

～文部省公開研究会～

合川南小学校は昭和六十三年、平成元年度の二年間にわたって、文部省と秋田県教育委員会の「勤労生産学習」の研究委嘱校に指定されています。九月二十三日、二年間の活動についての公開研究会が開かれ、県内の学校関係者と父兄の皆さんが参加しました。研究主題は「ふれ合いによる勤労生産活動を通して、豊かな思いやりとたくましい実践力を育てる」。ふれ合い農園を中心に生き生きと活動する子どもたちに、真剣な視線が集まっていました。

「この葉っぱかわいいそう」
「これ食えるんだよ」

間びき作業

公開授業は、各学年で「ふれ合い活動」として学級会、道徳、家庭の勉強ぶりを披露しました。

一年生は、ジャガイモとトマトを育てた活動で、カルタを作製。親子の語らいで考えた標語をもとにカルタ大会を行いました。

二年生と四年生は、サツマイモほりとダイコンの間引きの実習。サツマイモ畑では「デッカイぞ」「長いぞ」と大きな声。形が変わったイモなどに歓声がわいていました。

四年生の間引き作業では、先生が「どれを残すか？」と質問。「気合いの入っているのを残す」というユニークな答もあって、子どもたちの自由な発想が参観者をほほえませていました。

三年生の道徳は、動物を主人公にした物語と、自分たちの勤労体験を重ね合わせて、勤労、収穫、そして食べ物の大切さなどについて勉強。五

年生は、ふれ合い農園で穫れたサツマイモで「茶布しほり」をつくりました。

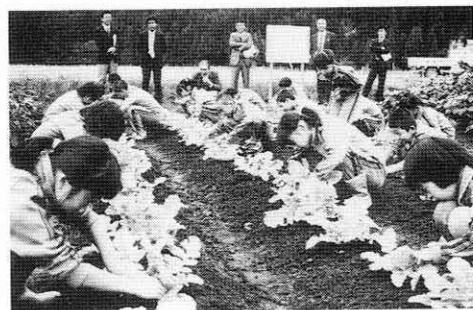
六年生は「作物祭り」について話し合い。小規模校（児童数九十三人）のリーダーとして、ふれ合い農園でもがんばってきただけに「全校生が収穫の喜びを分かち合えるように、そして地域の人たちにも喜んでもらえるように」と

たちまち売り切れ 班別の手作りおやつ

児童集会で

合川南小学校のふれ合い農園は、学級別の場所と、地区別の場所が決められており、全校集会では地区別に出品が設けられ、手作りおやつが販売（無料おやつ券で）されました。はじめに各地区の代表が、農園での活動を発表。父兄や地区の人たちの協力を得ながらがんばった体験が発表されました。

活発な話し合いが行われていました。



慎重な手つきで大根の間引き

出店前では、「試食」で味に自信のある各店の人たちが「おいしいよ」「よってらっしゃい」と呼び込み。人だかりの中で、調理の苦労話などを話す子どもたちは、楽しさでいっぱい表情でした。

会場の体育館には、各家庭で取り組まれている「一人一うね活動」の記録を展示。学校と地域が一体になって、同

じテーマで「子育て」を考えるふれ合い農園活動に、讃辞が贈られていました。

たくましさ
愛情が
研究討議

午後の部は分科会討議と全体会で研究授業のまとめの集い。活動内容や、これからのあり方について考え合いました。

「作物栽培を通じて、地域の多くの人々とのふれ合いが生まれている」「作物をいたわる心が、人をいたわる心につながっている」など高い評価。「他の授業との結び付きを広げて行きたい」など、ふれ合い農園活動の一層の発展についても提言。父兄の参加者からも「これからも続けてほしい」と積極的な意見が出されていました。

特にこの日の授業については「作物の栽培、収穫、商品化、販売、消費までの幅広い内容が、楽しさいっぱいの中で学び合えた「合科学習」と講評。明るくたくましく育つ子どもたちの姿に、幅広い話し合いが行われていました。



↑「いらっしゃい」「おいしいよ」明るい声。「うんおいしいね。がんばったね」と満足そう。



↑みんなの気持ちをカルタのふだにこめて元気いっぱい1年生。



↑さつまいもほりの楽しさに参観者の目も気になりません。

ぼくたちの

合川南 土と生き生き
小学校



↑家庭でのだんらんを思わせる勉強風景。



↑「この時の気持ちはどうだったかな？」生きた体験から活発な発言。

李岱駒踊りで 交通安全パレード

若年キャラバン隊

九月二十日、秋田市で開かれた交通安全若年者パレードに、当町からは十七人が参加。李岱駒踊りをメーンにして、交通安全の呼びかけを行いました。



自転車もきまり をしつかりと

阿仁部高齢者自転車大会

九月二十六日、第一回阿仁部高齢者自転車大会が、当町町民健康広場で開かれました。今年は昨年に続いて、全国的に交通事故が増大。中でも、高齢者の自転車利用中の事故が急増しています。競技は道路を見立てての法規の部と、S字カーブ、板乗りなど技術の部を実施。「日頃、農道などを走ることが多いせいか、細かい安全動作が足りない」などの講評があり、「事故防止のため本人も、周囲も気を配ってほしい。」との注意がありました。



当町参加者の成績は次のとおりです。

- 二位 齊藤正治さん(新田目)
- 四位 佐藤ヨシさん(上杉)

現在の二倍規模の 第二工場に着工

東洋精箔(株)秋田工場

十月二日、東洋精箔株式会社(資本金一億八千五百万円・取締役社長・片山皓詞氏)の秋田第二工場の起工式が行われました。

大野台工業団地に誘致された同社秋田工場は、昭和六十二年二月から本格操業。非鉄金属の高精密な圧延技術により、今年度、約十八億円の生産販売額が見込まれています。

新工場は、現在の第一工場の後側に建築。約二十億円の投資によって最新鋭の設備を導入し、現在の三倍以上の生産高になる計画で、あわせて雇用の拡大などが計画されています。

起工式には会社関係者、工事関係者、町・議会の代表らが参加。神事などが行われ、新工場は、雪消えを待って明春から本格着工。平成



三年三月の本稼動をめざしています。

役場週休二日制 検討委員会発足

12人の委員を委嘱

十月十一日、『合川町週休二日制検討委員会』の初会議が開かれました。

同委員会は役場等の週休二日制の導入について、広く町民の意見を反映させるため設置されたものです。

県内では、県関係機関が九月から第二・第四土曜日の閉庁方式による週休二日制を実施。市町村においても、導入が広がっています。

検討委員は十二人を委嘱。四週六休や土曜閉庁の考え方

や行政サービスのあり方などが、話し合われることになっています。

第一回委員会の中で委員長に佐藤吉治さん(木戸石)副委員長に新田テイスさん(福田)が互選されました。

ありがとう 木製ベンチ

阿仁部共電会から寄贈

東北電力と関連電気器具販売店・工事で組織している「共電会」(会長・佐藤英治さん・駅前)から大野台ハイランド広場に木製ベンチが寄贈されました。共電会では春・秋のサーブス旬間に老人世帯の点検訪問を行うなどして、たいへん感謝されています。

ごらんください 十一月十日

ふるさとネットワーク

NHK「あきたトウデイ」ふるさとネットワークに、当町が登場します。

放送日は十一月十日午後六時三十分ごろです。

“福祉”の地域交流

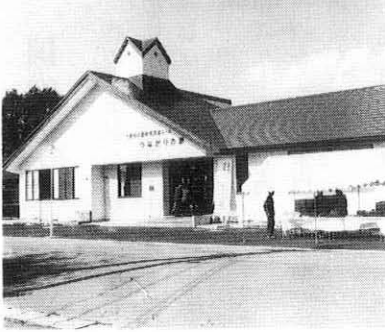
ホームが竣工

大野台の里つながりの家

社会福祉法人秋田県民生協会・総合福祉施設「大野台の里」に「つながりの家」が竣工し、十月二十日、開園祭とあわせて、祝賀会が開かれました。

大野台の里は、昭和四十年十月に愛生園が開園。現在は七施設、五百九十一名の入所者と二百二十八人の職員の施設に拡大しています。

つながりの家は、施設外の人たちとの交流の場として建設。短期入所やボランティア活動にも活用される計画です。



「つながりの家」の交流施設、つながりの家

大野台工業団地に

ニューロンク(株)進出

十一社目の誘致企業

大野台工業団地に新たにニューロンク株式会社（代表取締役 近藤恭弘氏）の誘致が決定しました。同社は各種製袋機械、包装システム、工業用特殊マシンなどを販売し、国内に二十六の事業所があるほか、海外十七カ国に代理店等を保有しています。

大野台には本社直轄工場と、技術開発などを行う現地法人・ニューロンク技研株式会社を併設。平成二年度中に新工地完成させ、操業時雇用は三十三名程度としたい意向が示されています。

日本海中部地震

御遺族とともに

供養の祈り

十月二十六日、白津山正法院（鎌沢）で、日本海中部地震の殉難児童の供養が行われました。

殉難事故が発生したのは昭和五十八年五月二十六日。こ

の度の供養は、心を一つにして末長く慰霊を行いたいとの町の意向で営まれたもので、十三児童のご遺族の方々とともに、悲しみを新たにし合いました。

読経の中で参加者が次々に「焼香。ご遺族の前に、町長が供養し、ご遺族の深い悲しみに私たちの心が到達できなかったことをおわびします。」と語り、「これからは、同じ思いを持って子どもたちの霊を慰めていきたい」とあいさつしました。

供養の後、茶話会の形でご遺族と町の話し合いが行われました。記者会見で町長は「供養料（一遺族百万円）は、ご遺族が永く子供たちを慰霊していくための費用」と説明。「今後も相談し合って心を合わせて供養していきたい」と述べました。

町長日記から

日本海中部地震から六年余の月日が経った。わが町最大の不幸であり、家族の人々はもちろん全町民、いや全国民が同情の涙をもつて悲しんだ。不幸はさらに

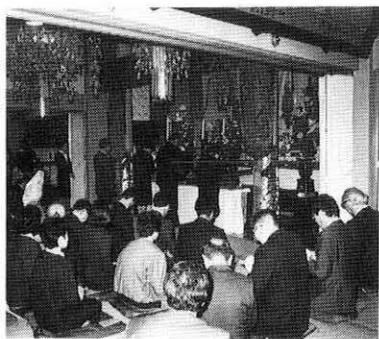
は浮かばないと思ったからである。遭難当時、そしてその後の対応については町も必死に頑張ったつもりであるが、いとおしいわが子を失った肉親の方々の悲しみをおさめるには、あまりにもわれわれの努力は非力であった。誠に申し訳なく思っている。

時の流れの中で私の胸中を離れることのない、同じ悲しみの場に立って、子供たちの霊を安心させたいとの念願が嵩（たか）まった。

今、町議会の快い承認を得て慰霊のための費用として町費を予算化し、全町民の心をこめて贈り、これから遺族、町、町民が一体になって今は亡き子供たちを慰めたいと心から念じ、白津山正法院の厚意により、一堂に会し供養をして、陳謝を申し上げた。

このことに対しての町民の皆さんの御理解を心から念願するものである。

（義）



ご利用ください

国の進学ローン

高校、大学、短期大学、専修学校などに進学する資金が必要な人のために、一進学者百万円以内の国の進学ローンがあります。農協、銀行、信用組合などで案内しますので相談ください。

二日発売

お年玉付

年賀ハガキ

平成二年用お年玉付き年賀はがきは、十一月二日から発売されています。

合川郵便局によると、町内

では41円26万八千枚、46円2万四千枚の販売を予定。賞品は一等海外旅行券または衛星放送システム付テレビなど。なるべく早めにお求め下さいとのこと。

入居者募集

大森町老人ホーム

平成二年五月に秋田県南部老人福祉総合エリア（平鹿郡

大森町）にオープンする軽費

老人ホーム（ケア・ハウス）

の入居者募集が行われています。従来の軽費老人ホームと

異なり、入所後に介護を要する

の状態になった場合にも、退

所することなく生活できる施

設です。詳しくは同エリア案

内（☎〇一八二二六六三三八〇）または当町役場福祉課

（☎七八二二一三）におた

ずねください。

Sのマーク店で

理容・クリ

ーニングを

理美容・クリーニング店のSのマークは、標準営業約款のシンボルマークです。この約款には利用者保護を目的とした損害賠償保険への加入などが定められています。利用の際の参考にしてください。

アトリオン開館記念

秋田県婦人の祭典

11月18日～24日

展示「秋田の女今、むかし、リフォーム展、お弁当展、健康展など お料教室 お楽

しみふるさと市

県下十六婦人団体と婦人

会館の日頃の活動ぶりと、

新しい秋田のシンボルの一

つと言える「アトリオン」

の竣工を祝って、多彩な行

事が企画されています。ど

うぞ、お立ち寄りください。

移転します

県交通事故相談所

十一月一日から秋田県交通事故相談所（本所）が、秋田県総合生活文化センター（アトリオン）七階に移転します。

県相談所は、事故の賠償や

更生などの無料相談を受け付

けています。できるだけ示談

前に相談ください。

電話相談もできます。ご利用

ください。

秋田県交通事故相談所（☎〇一八八—三六—七八〇四）

北秋田相談所（鷹巣町東中岳・

総合庁舎内 ☎六二—一二七

五）北秋田相談所は森吉町役

場での移動相談も行ってい

ます。

電話などでお確かめください。

ふるさと会のみなさんから

この度は「ふるさと会」に入会の機会を与えて頂き、早速合川町の名産の数々をお送り頂きまことに有難く感謝御礼申し上げます。

思えば四十四年前の六月から八月の終戦まで、不思議な縁で、海軍の予科練特攻隊員の一人として御当地で大へんお世話になりました。

戦後四十四年片時も忘れたことのない大野台に今回

営農情報

テレホンサービス

鷹巣農業改良普及所では、農業技術情報のテレホンサービスを行なっていますのでご利用ください。☎六二—〇〇二九

■11月4日～10日「白菜の加工と料理」■11日～20日「今年の病害虫防除の反省」■21日～29日「今年の野菜栽培の特

念願かない、戦友三十余名と再会を果し、ハイランドハウスに感激の一夜を語り明かすことができました。皆様に衷心より御礼申し上げます。

その際の広報紙「あいかわ」に「ふるさと会」の記事を拝見し、おそろおそろ申し込みましたところ、快くお仲間に入れていただき自分の生れ故郷のような錯覚をおこしています。どうぞ今後もよろしく願っています。

千葉県市川市高谷

二一六—三五

島根 龍 順

徴と反省。

税を知る週間

11月11日～17日



産業文化祭講師に

岸 ユキさん

十一月四・五日に開かれる町産業文化祭の記念講演の講師に、岸ユキさんの来町が決まりました。

岸さんは西野バレエ団の出身で、テレビタレントとしておなじみ。ロサンゼルスオリピック公式記念メダルのデザインを行うなど、デザイナーとしても知られています。国や東京都の審議会委員としても活動しておられ、さわやかな語り口の楽しいお話にご期待ください。



今年の産業文化祭は、ふるさと讃歌、感動体験発表、スィートコーン大食選手権、長寿の餅つきなどの各催し物コーナーの他展示、ステージ部門とも一層充実。ぜひ、ご参加、ご観覧ください。

小作料が改正

されました

町内の標準小作料が次のとおり改正されました。十アール当り。(一)内は改正前。

上田 三万八千円(四万円)
中田 三万円(三万四千元)
下田 二万円(二万五千元)
転作田(全域) 一万円(二万円)

この改正は三年毎に行われるもので、今年の支払い小作料から適用されます。すでに農業委員会に届出して賃貸契約を結んでいる人が、小作料

水 稲	38,000円×植付率 80%× 上限範囲 130%=39,520円
転 作	10,000円×町の実質的な 転作率 20%= 2,000円
10a 当り 計	41,520円

を変更しようとする場合は、貸人・借人の双方が印鑑を持参の上、申請してください。

十アール当りの小作料の最高額の具体的な計算例は左上の表のとおりですので参考にしてください。詳しくは農業委員会または農林課でどうぞ。

最低賃金が

変わりました

秋田県最低賃金が十月二十六日から次のとおり改正されています。

一日 三千五百六十五円(時間給労働者・一時間 四百四十六円)

パートタイム労働

旬間です11月1日

パートタイム労働者にも労働基準法など労働関係法令の適用があります。労働条件が不明確なまま就労するとトラブル発生のもとになりがちです。

採用の際、使用者は労働条件を明記した書面(雇入通知書)を交付し、パートタイム労働者はその内容を確かめましょう。

年金質問箱

出稼ぎの

手続きは?

問 今までは国民年金に加入していたのですが、出稼ぎ先で厚生年金にも加入すると、国民年金にも届出が必要ですが、手続き等も教えて下さい。

答

自営業(農業や商業等)の方が、出稼ぎ先で厚生年金に加入した時は、加入種別を変える届出が必要です。

国民年金の加入者は、農業等の第一号被保険者、サラリーマン等の第二号被保険者、そしてサラリーマンの奥さんの第三号被保険者の三種に分類されています。

このうち、国民年金の保険料を直接自分で納めるのは第一号被保険者だけです。

このため、農家の方が出稼ぎ先で厚生年金に加入すると、第一号被保険者から第二号被保険者になり、その奥さんは、健康保険扶養者に認定されると、第一号被保険者から第三号被保険者になり、ご夫妻とも年金手帳と印鑑、健康保険者証を役場に持参し、種別変更の届出をしなければなりません。この届出をすれば、夫妻とも国民年金の保険料を自分で納めなくてもよくなります。

また、出稼ぎを終えて帰ってきたときは、前と同じものを持参のうえ、また国民年金の届出が必要です。お忘れなく!

県民手帳 あなたのポケットに

役場窓口で平成二年用の、秋田県民手帳の申し込みを受け付けています。一冊三百五十円。日記編、資料編、名簿編などがまとめられ、鉛筆付き。たいへん便利です。どうぞお求めください。

11月こよみ

平成元年9月末 住民登録人口調べ

人口 男 4,325人(+4) 転入 12人
女 4,744人(-2) 転出 10人
計 9,069人(+2) 世帯数 2,301(+3)

1 水 西地区寿クラブ交流会	11 土	21 火
2 木	12 日	22 水
3 金 文化の日	13 月	23 木 勤労感謝の日
4 土 産業文化祭	14 火 秋季大掃除(東地区)	24 金
5 日 産業文化祭	15 水 " (西・北地区)	25 土
6 月	16 木 " (南地区) 東小学校公開授業研究会 大野台の里の園生のカープミラー清掃	26 日
7 火 東地区寿クラブ交流会	17 金 綱引き大会	27 月
8 水 健康大学移動研修	18 土	28 火
9 木	19 日 映画会 農村環境改善センター 10時・14時・18時	29 水
10 金	20 月	30 木

今月の納期 県町民税 第3期 国民健康保険税 11月期 国民年金 11月期 (個人事業税 第2期)

慶弔だより

(9月届)

〔お誕生おめでとございます〕

村木 秀徳 駅 前 克 行 二男
佐藤 崇史 木戸石 昌 郁 長男
桜田 侑香 根 田 祐 悦 長女
森 麻耶 駅 前 謙 一 二女
藤岡 幹 羽 立 郁 也 長男
正田 純 川 井 純 也 長男
杉 潤 聡 杉山田 一 人 長男
藤田 雄介 八幡岱 勝 洋 長男

〔謹んでおくやみ申しあげます〕

戸嶋 孝助 大野台グリーンハウス
工藤 勇一 上 杉 本 人
鈴木久一郎 木戸石 本 人
木村良之助 李 岱 本 人
松岡 猛 羽根山 正 雄 父
藤嶋 サナ 木戸石 与吉郎 母
吉田巳之松 川 井 本 人
菊地 弘勝 羽根山 本 人

善意のご寄付

(敬称略)

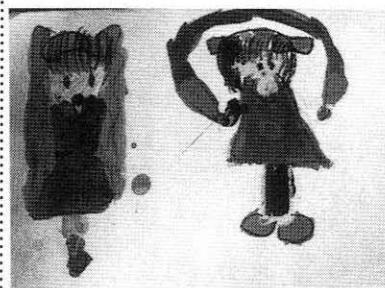
〔香典返しにかえて〕

木村 和雄 李 岱 (故父良之助)
藤嶋与吉郎 木戸石 (故母 サナ)
吉田 光男 川 井 (故父巳之松)
松岡 正雄 羽根山 (故父 猛)
菊地 ナツ 羽根山 (故夫 弘勝)

〔訂正とおわび〕

広報前号のお誕生コーナーで、
松岡広太 羽根山 広隆 長男 を
万隆長男と誤載しました。また、広
報6月号・チビッ子美術館の作品は
さとうしょうくん(ひがしはいくえ
ん)の作品 を さとうそうくと
誤載しました。訂正して、おわび申
し上げます。

チビッ子美術館



わたしとあいちゃん



むらおか

まみこちゃん

(きたはいくえん)
ゆりぐみ

情 報

町内交通事故
飲酒運転違反

10月15日まで。事故は人身
事故発生地別。飲酒運転は
違反者住所別です。

阿仁部交通安 全協会 合川支部	事故	飲酒 運転	計
東 部 会	3	7	10
西 部 会	1	1	2
南 部 会		1	1
北 部 会	2	1	3
計	6	10	16

おとなりに あげる安心 火の用心



万一の時にあわてない
ように日ごろの訓練

秋の全国火災予防週間 11月5日～

11月5日、木戸石地内で合川町消
防団の総合訓練が行われます。